

平成 25 年 10 月 20 日

神戸市教育委員会・学習院大学共催

「学び合い

支え合い」

授業づくり

午前 9 時半～午後 4 時

神戸市総合教育センター・ホール他

プログラム

講演会

「学びを中心とする授業づくり」

講師 学習院大学教授 佐藤 学 先生
時間 9:30～11:30
場所 神戸市総合教育センター・ホール
定員 350 名

ワークショップ

時間 13:00～16:00

『環境教育』

講師 学習院大学教授 諏訪 哲郎 先生
場所 神戸市総合教育センター（教室は当日発表）
定員 60 名

『自然体験学習』

講師 学習院大学教授 飯沼 慶一 先生
場所 神戸市総合教育センター（教室は当日発表）
定員 40 名

『音楽教育』

講師 大蔵流狂言師 茂山 茂 先生
学習院大学教授 嶋田 由美 先生
場所 神戸市総合教育センター・ホール
定員 60 名

講師と内容紹介



佐藤 学

「学びを中心とする授業づくり」

一人残らず子どもの学びを保障し、質の高い学びを実現するための実践的な方策とその原理をお話します。授業の改革は、(1)誰もが安心してジャンプに挑戦する学び合う関係づくりと、(2)誰もが最後まで夢中になって学ぶ授業づくりの二つの課題をになっています。この二つを実現する協同的学びと校内研修の方法について実践事例に即してお伝えします。



諏訪 哲郎 『環境教育』

「小・中学校教師のための〔環境リテラシー〕養成ワークショップ」

「環境教育とは何でしょう？生活科や理科などの授業を通してどのように環境教育をすればよいのでしょうか？環境教育のために、私たちはどのような知識・意識・関心をもつべきなのでしょうか？他者の考え方を知り、自分と比較することで複眼的な見方をもつことができるダイヤモンドランキングというアクティビティを通してともに考えていきたいと思います。」



飯沼 慶一 『自然体験学習』

「自然体験と子どもの学び」

「自然体験学習がいいのはわかっているけれど、安全確保や準備を考えるとなかなかできない・・・いいえ、毎日の教室でも自然体験学習はできるのです。都会の中でも小さな自然をたくさんみつけることができます。都会に住む子どもたちにも自然を感じ取り、そこから多くを学びとってもらえるような学習活動を考えてワークショップを準備いたしました。」



嶋田 由美 『音楽教育』

「ボディパーカッションと狂言（柿山伏）」

「前半は、ボディパーカッションというリズムのアンサンブル体験です。音楽に苦手意識のある先生方も大歓迎！クラスのみなと学ぶ音楽の楽しさを子どもに伝えるという大切なことを実感していただきたいと思います。後半は狂言の世界をたっぷり楽しみながら、学校教育における狂言の可能性を考えてみたいと思います。狂言会の先生に狂言に関する講義と実際のすり足や身体の構え方をご指導いただき、最終的には小学校国語教科書にも掲載されている「柿山伏」の冒頭を演じてみます。（土足厳禁ですので、汚れてもよいソックスをご持参ください。また動きやすい服装でご参加ください。）

申し込み

申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

申し込み用紙は、チラシの裏面の申込書をご利用ください。申し込み用紙は、下記のホームページからもダウンロード頂けます。

<http://www2.kobe-c.ed.jp/kec/>

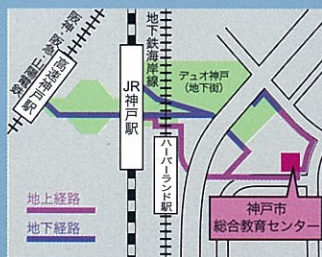
Fax : 078-360-3154

問合せ先

神戸市総合教育センター
研修室

Tel : 078-360-3405

アクセス



JR 神戸駅、地下鉄海岸線ハーバーランド駅より徒歩5分、
神戸高速線（阪神・阪急・山陽電鉄）
高速神戸駅より徒歩約10分
駐車場はありません